

# 妙安寺だより 485

令和7年は平成37年・昭和100年・大正114年に当たります。昭和生まれの住職ですが、「昭和は遠くになりけり」「昭和歌謡の方が聞きやすい」と思うようになりました。

暦では乙巳（きのとみ）です。「乙」は未だ発展途上の状態を表し、「巳」は植物が最大限まで成長した状態を意味します。この組み合わせは「これまでの努力や準備が実を結び始める時期」を示唆しています。

タイパ（タイムパフォーマンス）やコスパ（コストパフォーマンス）という事が求められているような昨今ですが、自分自身のペースで歩み、「結果が後からついてくる」という生活をおくりたいものです。

令和6年・2024年が閏年でしたので、令和7年の節分は2月2日になります。その他の24節季も日にちが若干変わっていることもあります。

## 1月・2月の予定

1月1日(水)～3日(金) 太歳三が日 祈願・回向

午前10時 祈願

午後 1時 回向

\*12月31日までにお申し込みください。

1月12日(日) 午後2時 鏡開き・大黒天神祭

\*「ぜんざい」を振る舞う予定です

2月2日(日) 午後0時半 木焼式(火入れは後日行います)

午後1時 星祭・方除け祈願祭 豆まき・福引き

\*お斎(昼食)はありません

2月16日(日) 午後2時 釈尊涅槃会・宗祖降誕会・先師法要・永代経

**\*ゴミの分別にご協力ください。草(土を落とす)・花類・紙類はゴミバケツへ、お墓のお供え(飲食物等)は持ち帰りください。**

**\*17時に閉門します。それまでにお参りください。**

**\*「地涌の声」(寺報に同封されている)の功德主を募集しています。**

**閉門後も駐車場に駐車される場合は、一言お声かけください。不審車両と間違えます。**